

学校だより

令和5年（2023年）8月25日

NO. 5

「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成
～あいさつをしよう・やくそくをまもろう・おもいやりをもとう～

泉佐野市立第三小学校



自然災害に備えて

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が戻ってきました。この1ヶ月間も子どもたちは様々な体験を積み、さらに成長することができたのではないのでしょうか。

8月には台風6号と7号が立て続けに来襲し、各地で河川の氾濫や家屋の浸水、また土砂災害で多くの方が被害に遭われました。被害に遭われた皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。

さて、東日本大震災が発生して今年で12年となります。被災地では、いまだに行方不明の方々がおられ、今も復興に向けた取組みが全力で行われています。関西でも28年前の1995年1月17日に、阪神淡路大震災が発生しました。この震災では、死者6,434名、負傷者43,800名(内閣府防災情報)にのぼり、甚大な被害をもたらしました。

私たちは、これらの自然災害で被災された方々のことを決して忘れてはなりません。多くの悲しみを胸に刻みながら、自然災害が起きた場合どのように行動するのかを常に考えておくことが大切であると思います。

本校でも非常変災時対応マニュアルを作成し、さまざまな場面を想定し、自然災害発生時に備えています。児童への事前指導として、7月には風水害に備えた避難訓練を行い、2学期以降は地震や火災を想定した避難訓練を行います。これらのことを通して、日頃から児童の命を守るための学校防災体制を確立していきます。



ご家庭では、「トイレに入っているとき」「電車やバスに乗っているとき」「エレベーターに乗っているとき」「地下街や高層ビルの上層部にいるとき」などに大地震が起きたらどのように行動するかを話し合い、「家族が離ればなれになったら、どこに避難し、出会うこととするのか。」についても決めておくことが大切であると思います。

第三小学校では今後も子どもたちが安心、安全に過ごすことができる防災体制に教職員一同で取り組んで参ります。

2学期以降も、学校教育にご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

校長 泉谷 一

※お子様の様子や情報はHPに掲載中です。

泉佐野市立第三小学校

検索